

いつ、どこに、どれくらいの雪が降るのでしょうか？

～ その④ 天気分布予報（降雪量）と降雪量予想 ～

1 はじめに

青森県内で積雪が最も多くなるのは、例年1月後半から2月初めです。气象台では、大雪が予想されるときには時間経過と大雪の可能性の高まりに応じて段階的に表1の各種情報を発表します。今号の話題では、気象庁が発表する雪の予想のうち、「天気分布予報（降雪量）」と「降雪量予想」を紹介します。



表1 气象台が発表する雪の予想情報

	発表の時期	名称
①	大雪の2週間から1週間前	大雪に関する早期天候情報
②	大雪の5日前から当日	早期注意情報（警報級の可能性）
③	大雪の数日前から当日	予告的な大雪に関する青森県気象情報
④	大雪の前日から当日	天気分布予報（降雪量）
⑤		降雪量予想
⑥	大雪の6時間から3時間前	大雪警報・大雪注意報 降雪短時間予報（今後の雪）

2 天気分布予報（降雪量）

天気分布予報は、日本全国を5km四方のメッシュ（四角）に分け、そのそれぞれについて天気、気温、降水量、降雪量を翌日24時まで予報しています。また、当日と翌日の最高気温・最低気温も予報しています。気象庁ホームページでは色別で表示しているため、全国または各地域の天気、気温、降水量、降雪量の分布と変化傾向がひと目でわかります。

天気分布予報の要素の一つである降雪量は、ページ上部の要素を選択するアイコンから雪マーク（3時間降雪量）を選択することで、表示することができます。降雪量の予想は、「降雪量なし」「1～2cm」「3～5cm」「6cm以上」の4段階で、翌日の24時まで予報しています。青森県内も5km四方ごとに、翌日までにどの程度の量の雪が降るかがひと目でわかります。

予報時刻を変更するには、ページの上部の時刻変更のスライド、または、右向き・左向きの矢印（ ）を利用します。

予想例

2021年12月27日は、上空に強い寒気が入り、冬型の気圧配置が強まるため、青森県内

では大雪となる見込みでした。12月27日11時発表の天気分布予報では、青森県内の広い範囲で雪となり、特に27日18時までの3時間に津軽や上北では6cm以上の雪が降ると予想しました。

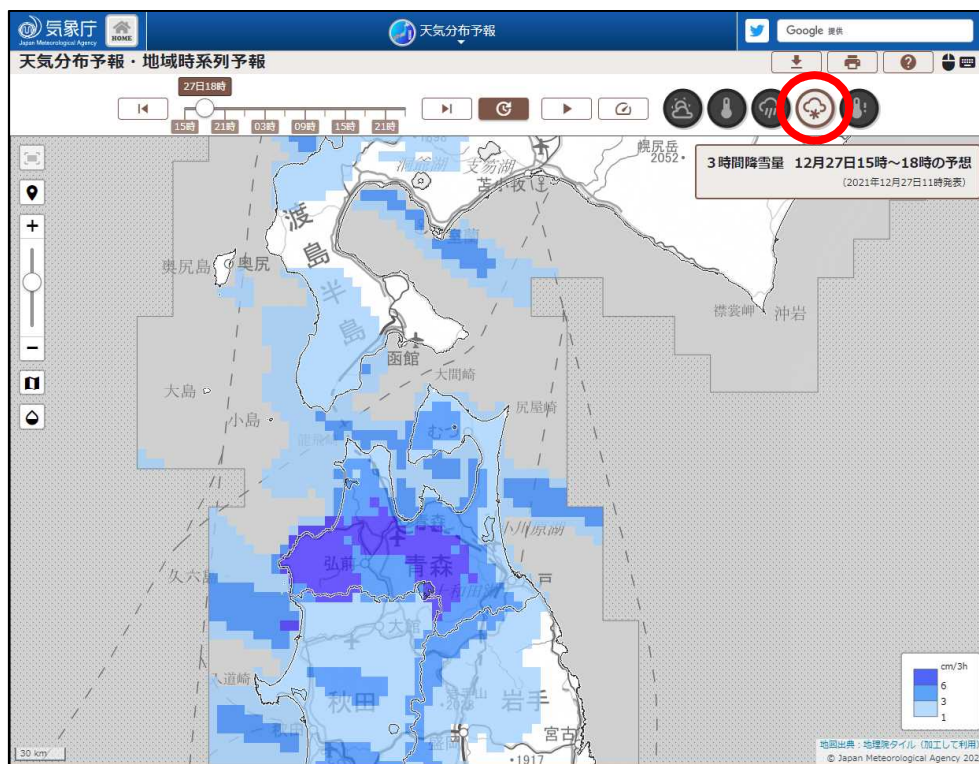


図1 天気分布予報による12月27日18時までの3時間降雪量予想
(2021年12月27日11時発表)

3 降雪量予想

降雪量予想は、朝(06時)と夕方(18時)に青森県内の5地点(青森・八戸・弘前・むつ・野辺地)の12時間降雪量(06時発表では当日の06時から18時まで、18時発表では当日18時から翌日06時までの12時間降雪量)を予想します。降雪量予想は、「0cm」、「1から4cm」、「5から10cm」、「5から15cm」などのいくつかの階級で発表し、青森地方気象台のホームページ上に掲載しています。

予想例

2021年12月27日06時に発表した降雪量予想(図2)では、青森、弘前、野辺地では15から25cmと大雪になると予想しました。実際の降雪量は、青森は24cm、弘前は13cm、野辺地は29cmとなり、青森は概ね予想どおり、弘前は予想より少なく、野辺地は予想よりも多い降雪となりました。

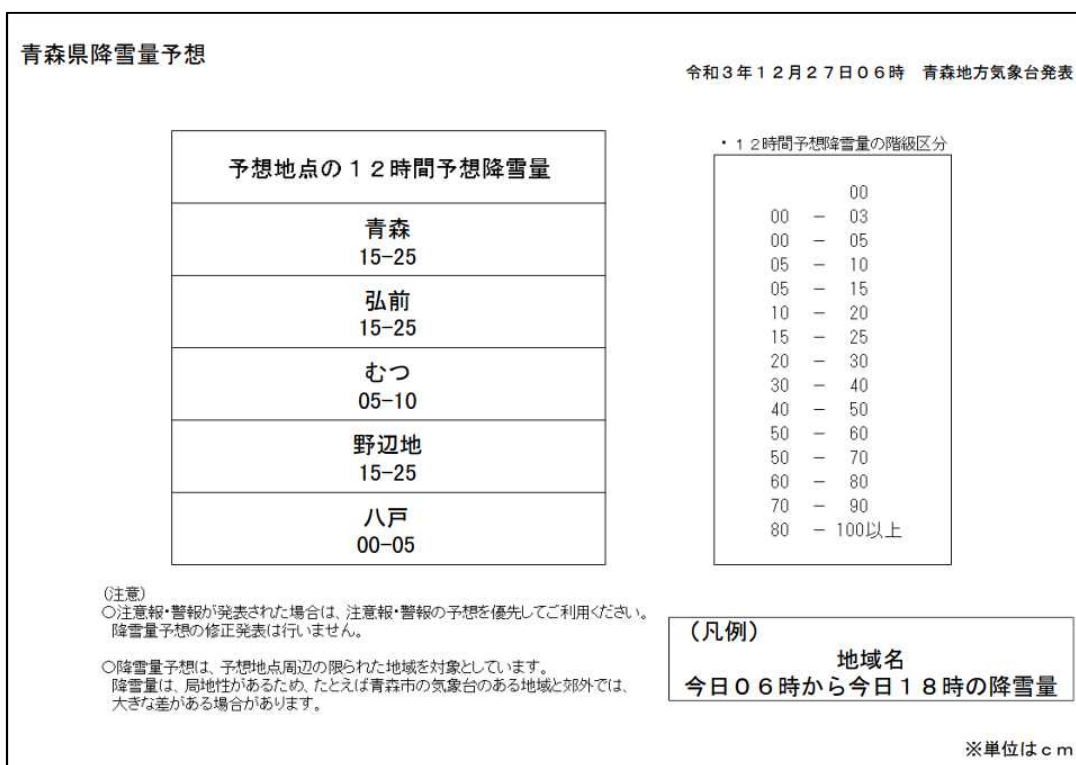


図2 降雪量予想 (2021年12月27日06時発表)

4 まとめ

気象台では、天気分布予報を1日に3回、降雪量予想は1日に2回、発表しています。天気分布予報や降雪量予想を利用し、どの程度の雪が降るのかを確認し、大雪への備えの参考にしていただきたいと思います。

なお、気象庁ホームページで天気分布予報を表示する方法は、以下の[リンク先](#)で紹介しています。また、降雪量予想は以下のURLで表示できます。

- ・ 天気分布予報の表示方法の解説

https://www.data.jma.go.jp/aomori/jmahp-usage/C2/JMA_HP_C2-1.html

- ・ 青森県降雪量予想

https://www.data.jma.go.jp/yoho/data/jishin/snow_jpda_latest.pdf

(この原稿の作成 観測予報管理官 安藤)



国土交通省 気象庁 青森地方气象台
〒030-0966 青森市花園一丁目17番19号
電話017-741-7411



気象庁ホームページ: <https://www.jma.go.jp/jma/index.html>
青森地方气象台ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/aomori/>